

プログラム7月5日(土)

開会のご挨拶

9:30～9:35

会長：芳賀 信彦（東京大学医学系研究科リハビリテーション医学）

一般演題：脳と脊髄

9:35～10:20

座長：小柳 泉（北海道脳神経外科記念病院）

O-1 学童期に手術を行った円錐部脊髄脂肪腫についての検討

国立成育医療研究センター 脳神経外科

○佐々木 奈都、師田 信人、荻原 英樹、松本 由香

O-2 脊髄膜瘤と水頭症に対する出生日同時手術の治療成績

愛仁会高槻病院 小児脳神経外科¹、関西医科大学 脳神経外科²、愛仁会高槻病院 看護部³

○山中 巧¹、原田 敦子¹、埜中 正博²、寺元 千佳³、山崎 麻美¹

O-3 脊髄膜瘤に対する出生前後 MRI の比較；主に heavily T2 強調画像の有用性について

九州大学病院 脳神経外科¹、九州労災病院 脳神経外科²、飯塚病院 脳神経外科³

○橋口 公章¹、森岡 隆人²、村上 信哉³、飯原 弘二¹

O-4 特異な形態を呈した割髄症の1例

奈良県立医科大学 脳神経外科

○小谷 有希子、朴 永銖、竹島 靖浩、中川 一郎、本山 靖、中瀬 裕之

O-5 脊髄終糸切断術における片側アプローチの検討

千葉県こども病院 脳神経外科

○安藤 亮、沼田 理、伊藤 千秋、伊達 裕昭

O-6 緊張性脊髄終糸術後の髄液漏の予防について

国立成育医療研究センター 脳神経外科

○荻原 英樹、佐々木 奈都、師田 信人

一般演題：排泄障害

10:20～11:00

座長：吉野 薫（あいち小児保健医療総合センター 泌尿器科）

O-7 開放性脊髄髄膜瘤患児において、歩行不能や脳室-腹腔シャント留置が下部尿路機能増悪の予測因子となるか。

神奈川県立こども医療センター

○金 宇鎮、白柳 慶之、山崎 雄一郎

O-8 神経因性排尿障害はどんな二分脊椎症に合併するか？

自治医科大学とちぎ子ども医療センター 小児脳神経外科¹、

自治医科大学とちぎ子ども医療センター 小児泌尿器科²

○五味 玲¹、小熊 啓文¹、瀬尾 恭一¹、中村 繁²、川合 志奈²、日向 泰樹²、中井 秀郎²

O-9 排尿自立の遅れから再係留解除術が選択された4例

あいち小児保健医療総合センター 泌尿器科

○吉野 薫、渡辺 仁人、宮城 亮太

O-10 二分脊椎症に鎖肛を合併する症例における排尿機能の検討

北海道大学 腎泌尿器外科学分野

○橘田 岳也、三井 貴彦、菅野 由岐子、千葉 博基、守屋 仁彦、篠原 信雄

O-11 二分脊椎患者の排便管理：ACE造設例の長期予後

愛知県心身障害者コロニー中央病院 小児外科

○加藤 純爾、飯尾 賢治、新美 教弘、田中 修一、毛利 純子

若手教育シンポジウム：脊髄髄膜瘤新生児への対応

共催：株式会社 y-brace

11:05～12:35

座長：坂本 博昭（大阪市立総合医療センター 小児脳神経外科）

浪間 孝重（東北労災病院 泌尿器科）

S-1 脊髄髄膜瘤新生児への対応

宮城県立こども病院 脳神経外科

○白根 礼造

S-2 脊髄髄膜瘤新生児・乳児の排尿管理

東京大学大学院医学系研究科 コンチネンス医学講座¹、長野県立こども病院 泌尿器科²

○井川 靖彦¹、市野 みどり²

S-3 脊髄髄膜瘤患者に対する新生児期からの整形外科的アプローチ

兵庫県立こども病院 整形外科

○薩摩 眞一、小林 大介、衣笠 真紀、武岡 由樹

S-4 家族と“一緒に”取り組む新生児期のケア

名古屋大学大学院医学系研究科 看護学専攻

○奈良間 美保

次期会長挨拶

12:35 ~ 12:40

次期会長：坂本 博昭（大阪市立総合医療センター 小児脳神経外科）

一般ポスター

12:45 ~ 13:25

P-1 脊髄髄膜瘤新生児に対する院内医療連携の試み

佐賀大学医学部 脳神経外科¹、新生児科²、麻酔科³、形成外科⁴、産婦人科⁵

○下川 尚子¹、河島 雅到¹、伊藤 寛¹、高口 素史¹、古川 隆¹、横田 吾郎²、三浦 大介³、
石原 康裕⁴、大島 侑子⁵

P-2 透析導入となった脊髄髄膜瘤の2例

東北労災病院 泌尿器科

○竹内 晃、後藤 拓郎、阿部 優子、浪間 孝重

P-3 前立腺結石により間歇的自己導尿ができず、腎後性腎不全をおこした二分脊椎の1例

東京医科大学 消化器・小児外科学分野¹、順天堂大学 小児外科学講座²

○林 豊¹、中島 秀明^{1,2}、四柳 聡子¹、長江 逸郎¹、粕谷 和彦¹、勝又 健次¹、山高 篤行^{1,2}、
土田 明彦¹

P-4 二分脊椎の股関節亜脱臼に対し、股外転装具使用中に対側の股関節前方脱臼を生じた1例

宮城県拓桃医療療育センター

○小松 繁允、落合 達宏、高橋 祐子、水野 稚香、千本 英一、佐藤 一望

P-5 総排泄腔外反症に対し骨盤骨切りを施行した一例

千葉県こども病院¹、千葉県こども病院 泌尿器科²、千葉県こども病院 小児外科³、

千葉こどもとおとなの整形外科⁴、東京医科歯科大学 整形外科⁵

○田中 玲子¹、西須 孝¹、柿崎 潤¹、廣澤 直也¹、本間 澄恵²、松野 大輔²、岩井 潤³、
亀ヶ谷 真琴⁴、瀬川 裕子⁵

- P-6** 総排泄腔外反症に脊髄脂肪腫と両下肢形成不全を伴った一例
 東京大学大学院医学系研究科 整形外科¹、東京大学医学部附属病院 リハビリテーション科²、
 東京大学医学部附属病院 小児外科³、東京大学大学院医学系研究科 コンチネンス医学講座⁴
 ○岡田 慶太¹、藤原 清香²、藤代 準³、井川 靖彦⁴、芳賀 信彦²
- P-7** 二分脊椎児の内反尖足変形に伴う下腿内捻症に対する脛腓骨遠位端での小切開 Rotation osteotomy の小経験
 自治医科大学とちぎ子ども医療センター 小児整形外科¹、
 とちぎリハビリテーションセンター 整形外科²
 ○渡邊 英明¹、吉川 一郎¹、菅原 亮¹、萩原 佳世²
- P-8** 二分脊椎の踵足変形に対する腱移行術の長期経過後に逆変形による内反尖凹足変形を生じた2例
 心身障害児総合医療療育センター 整形外科
 ○田中 弘志、伊藤 順一、瀬下 崇、田邊 文、阿南 陽子、武井 聖良、山本 和華、田 啓樹、
 君塚 葵
- P-9** 外反扁平が著明な二分脊椎症例に対する装具療法の検証
 ～12年間の歩行能変化と皮膚・骨・関節症状について～
 順天堂大学医学部附属順天堂医院リハビリテーション室¹、大宮義肢研究所²、
 順天堂大学大学院リハビリテーション医学³、順天堂大学医学部附属順天堂医院整形外科⁴
 ○北原 エリ子¹、加藤 智美²、秋田 善行²、赤池 慶祐⁴、寺門 厚彦³、長岡 正範³
- P-10** シーティング・クリニックにおける二分脊椎者の褥瘡予防アプローチについて
 国立障害者リハビリテーションセンター病院¹、国立障害者リハビリテーションセンター学院²、
 国立障害者リハビリテーションセンター研究所³、厚生労働省社会・援護局 障害保健福祉部⁴
 ○岩崎 洋¹、吉田 由美子¹、大熊 雄祐¹、星野 元訓²、新妻 淳子³、中山 剛³、井上 剛伸³、
 廣瀬 秀行⁴
- P-11** CAD/CAMシステムを用いたチェアスキー用側湾装具とバケットシートの開発
 川村義肢(株) 技術推進部 K-Tech¹、パシフィックサプライ(株)²
 ○松田 靖史¹、中島 博光²、宮本 雄二¹、川村 慶¹、剣持 悟¹、井上 友希¹
- P-12** 小児から青年期における紙おむつ使用の実態調査
 (若年層の障がい者における紙おむつの使用実態についての考察)
 株式会社リブドウコーポレーション マーケティング部リフレ お客様相談室
 ○堤 一正

P-13

二分脊椎症の子ども達が思春期にぶつかる壁
～自己の障害に対する思いと社会への独立を前に語り合うことの意味～

滋賀県立小児保健医療センター外来

○津田 雪代

企画：二分脊椎症者のライフステージを語る

13:30～14:50

座長：高橋 義男（とまこまい脳神経外科病院 小児脳神経外科）

芳賀 信彦（東京大学 リハビリテーション医学）

1

DO-IT Japan の活動を通して障害のある学生達を支援しながら考えること

東京大学 先端科学技術研究センター

○奥山 俊博

2

二分脊椎症者の義肢装具士としての経験から

(有)吉田義肢装具研究所 義肢装具士 / 日本二分脊椎症協会副会長、日本二分脊椎症協会本部

○跡部 武浩

3

可能性は無限大

チェアスキーヤー（日本チェアスキー協会理事、関東チェアスキー協会会長） / 社会福祉法人諏訪市社会福祉協議会勤務、日本二分脊椎症協会元副会長

○大塚 昭博

一般演題：ライフステージ

14:55～15:40

座長：松尾 圭介（北九州市立総合療育センター 整形外科）

O-12

当院における脊髄髄膜瘤の診療

— 受診状況からフォローアップまで —

北海道立子ども総合医療・療育センター 脳神経外科¹、北海道脳神経外科記念病院²

○吉藤 和久¹、大森 義範¹、小柳 泉²

O-13

二分脊椎児への先端的治療を継続するための課題

— 小児期治療脊髄髄膜瘤の成人期、高齢期など超慢性期での対策と移行期（トランジション、キャリアオーバー）

とまこまい脳神経外科、大川原脳神経外、岩見沢脳神経外科、小児脳神経外科¹、
日本二分脊椎症協会北海道支部²

○高橋 義男¹、岡田 浩子²

Q-14 神経管閉鎖障害の予防：症例対照研究による葉酸サプリメントの有用性

津島リハビリテーション病院

○近藤 厚生、岡井 いくよ

Q-15 二分脊椎症者が抱える社会的課題

－排泄障害を有する二分脊椎症のライフストーリーから－

日本医療大学 保健医療学部看護学科

○福島 真里

Q-16 二分脊椎患者が排尿管理に関して自立した成人になるための必要なことは？

自治医科大学とちぎ子ども医療センター 小児泌尿器科

○川合 志奈、日向 泰樹、中村 繁、中井 秀郎

Q-17 二分脊椎症例の成人期における就労状況について

－移動能力と排尿排便管理に着目して－

千葉こどもとおとなの整形外科¹、千葉県こども病院 整形外科²、みどりの葉記念病院³、
筑波大学 医学医療系 整形外科⁴

○塚越 祐太¹、亀ヶ谷 真琴¹、森田 光明¹、西須 孝²、柿崎 潤²、廣澤 直也²、田中 玲子²、
廣田 延大³、山崎 正志⁴

一般演題：排尿管理

15：40～16：25

座 長：林 豊（東京医科大学 小児外科）

Q-18 二分脊椎症による小児神経因性膀胱患者にたいするオキシブチニン塩酸塩 経皮吸収型製剤（ネオキシ[®] テープ 73.5mg）の使用経験

滋賀医科大学 泌尿器科

○上仁 数義、小林 憲市、荒木 勇雄、河内 明宏

Q-19 当センターにおける二分脊椎症患者の尿路管理の現状－乳児期早期のCIC導入の試み

日本赤十字社医療センター 小児外科¹、日本赤十字社医療センター 看護部²、
日本赤十字社医療センター 脳外科³、日本赤十字社医療センター 整形外科⁴、
日本赤十字社医療センター 新生児科⁵

○中原 さおり¹、佐々木 貴代²、伊地 俊介³、河村 直洋⁴、中尾 厚⁵、小西 健一郎¹、石田 和夫¹

Q-20 二分脊椎症の幼児をもつ親が、CICにおいて困難と感じていること

宮城県立こども病院 4階病棟¹、宮城県立こども病院 泌尿器科²、
宮城県立こども病院 脳神経外科³

○長岡 幸恵¹、山本 愛子¹、外塚 千鶴¹、吉本 裕子¹、君和田 友美³、竹本 淳²、白根 礼造³

O-21 落ち着きのない二分脊椎症の幼児への自己導尿指導

宮城県拓桃医療療育センター 看護部 2 病棟

○千葉直己

O-22 二分脊椎症の清潔間欠自己導尿動作獲得における作業療法士の役割

北九州市立総合療育センター 作業療法係¹、北九州市立総合療育センター 整形外科²

○林 いずみ¹、越智 静代¹、松尾 圭介²

O-23 車いす上での自己導尿動作獲得のためのアプローチ
～活動範囲の拡大に向けて～

神奈川リハビリテーション病院 作業療法科¹、保坂クリニック²

○玉垣 幹子¹、林 恵子²、森井 和枝¹

一般演題：運動器障害

16：25～16：55

座 長：滝川 一晴（静岡県立こども病院 整形外科）

O-24 思春期の脊髄髄膜瘤患児における骨密度・体組成計測の意義

北海道立子ども総合医療・療育センター 整形外科¹、

北海道立子ども総合医療・療育センター 小児脳神経外科²

○藤田 裕樹¹、小路 弘晃¹、吉藤 和久²、松山 敏勝¹

O-25 二分脊椎の不安定股：臼蓋後方欠損例に対する骨盤骨切りの工夫

福岡市立こども病院・感染症センター 整形外科¹、佐賀整肢学園こども発達センター 整形外科²、
別府発達医療センター 整形外科³

○中村 幸之¹、和田 晃房²、高村 和幸¹、柳田 晴久¹、山口 徹¹、戸澤 興治³

O-26 二分脊椎患者における脊柱側弯症の手術治療成績

福岡市立こども病院 整形外科

○山口 徹、柳田 晴久、高村 和幸、中村 幸之、秋山 美緒、池内 寛子、岩本 美帆

O-27 開放性脊髄髄膜瘤患者の5歳時と15歳以降における移動能力の比較検討

静岡県立こども病院 整形外科

○志賀 美紘、滝川 一晴、田中 紗代、中川 誉之

閉会のご挨拶

16：55～17：00

会 長：芳賀 信彦（東京大学医学系研究科リハビリテーション医学）